

赤き疾風 国立競技場にて

春高現役も奮闘しているが、一時代を築いたOBたちも戦っている。

先に行われた第88回関東学生陸上競技対校選手権大会、  
いわゆる「関東インカレ」で実に見事な戦跡を残した。  
今大会は奥岡、<http://www.kasuriku.net/nomo/223.pdf>  
伊藤、徳永、<http://www.kasuriku.net/nomo/138.html>  
後藤、田中 <http://www.kasuriku.net/nomo/218.pdf>  
高島 <http://www.kasuriku.net/nomo/178.pdf>  
らが挑んだ。

決勝の日曜日は強風、曇り時々雨という具合で、記録はとうてい望めない気象条件であった。強風は舞い、埼玉では看板が倒れるほどであった。  
しかし、関東インカレは熱い試合となった。  
大学対抗戦として母校のために得点を競う「団体戦」だ。  
特に一部校では総合をかけて部員全員が一丸となって得点を狙う全日本レベルの勝負となる。

それぞれの100mのステージ 後藤 田中

後藤は昨年全日本学生で100m3位を勝ち取った。  
慶応大学としても数十年ぶりであり、義塾記録も更新され大盛況。  
今年にかけ後藤も力が入る。  
森丘からも「後藤は順調に冬季を積んできたらしいですよ」と聞いていたので、安心していただ。しかし、3月の合宿で故障した！・・・と大塚さんから聞かされ心配になった。  
故障上がりの織田記念では10秒48をマークしたが、  
同タイムの着差でオールジャパンの揃う決勝組に入れなかった。  
残念・・・春先の遅れさえなければ・・・と悔やまれる。

# 男子1部 100m 決勝

第88回関東学生陸上競技対校選手権大会

2009年5月17日 13時45分

風:+0.4

順位	レーン	No.	氏名	所属	記録	コメント
1	3	165	安孫子 充裕(3) アヒコ ミツヒロ	筑波大 山形	10.30	
2	4	4	江里口 匡史(3) エリグチ マサシ	早大 熊本	10.42	
3	6	3	木村 慎太郎(4) キムラ シンタロウ	早大 奈良	10.52	
4	8	232	川面 聡大(2) カワツラ ソウタ	中大 東京	10.52	
5	7	348	後藤 乃毅(3) ゴトウ タイキ	慶大 埼玉	10.54	
6	5	412	本塩 遼(1) モトシオ リョウ	城西大 栃木	10.55	
7	2	502	内海 佑弥(3) ウチウミ ユウヤ	東洋大 山口	10.71	
8	1	203	小林 雄一(2) コバヤシ ユウイチ	法大 東京	10.76	

・・・さすがに関東インカレの決勝は、「歴代インターハイ優勝者」のオンパレードだ。圧巻の顔ぶれである。8人中6人が100m、200mのインターハイおよび国体の優勝経験者だ。

風の発表は+0.4mとあるが、これは計測地点の問題であろう。実際には強烈な風が舞っていた。後藤は10秒54で5位とはいえ、他のレースを見れば向かい風なのは一目瞭然。のきなみ3mの向かい風ばかりだ。

後藤の高校時代に10秒4台は総体の決勝一度だけ。

それに比べれば既に10秒5をいつでも切れる安定感を持っている。

確実にレベルアップしている。

あとは「風」「故障」の二つの因子が大きく左右するだろう。ユニバ代表、そして全日本の代表に関わるレースで「追い風」が吹くことを願う。



## 男子2部 100m 決勝

第88回関東学生陸上競技対校選手権大会 2009年  
5月17日 13時15分

風:-3.8

順位	レーン	No.	氏名	所属	記録	コメント
1	4	350	田中 俊(3)	成蹊大 埼 玉	10.95	
2	5	209	相馬 光平(2)	大東大 埼 玉	11.06	
3	3	216	豊田 晃己(1)	大東大 埼 玉	11.11	
4	8	262	箕輪 哲志(4)	横国大	11.15	



					神奈川		
5	2	591	久保 和史(2)	クホ カズミ	千商大 千葉	11.26	
6	1	144	藤田 敦史(4)	フジタ アツシ	神奈川大 神奈川	11.27	
7	6	319	石原 寛之(1)	イシハラ ヒロユキ	東学大 鳥取	14.80	
8	7	38	大澤 純弘(3)	オオサワ ヨシヒロ	上武大 群馬	1:03.34	

田中は見事に連覇達成。

4 mの向かい風を突き破り、唯一の10秒台で優勝を飾って見せた。  
100 m、200 m、400 m Rの成蹊大学記録も保持し、  
名実ともに学校のスター選手だ。

## 男子2・3部 4×100m 決勝

2009年5月23日 16時20分

順位	レーン	チーム/メンバー			記録	コメント
1	4	平成国大	(1)丸山 啓太(2) (2)飯高 祥嗣(4) (3)須賀 悟史(2) (4)渡邊 侑平(3)	マルヤマ ケイタ イダカ ヨシツグ スカ サトシ ワタナベ ユウハイ	40.28	NGR
2	3	大東大	(1)相馬 光平(2) (2)豊田 晃己(1) (3)野島 孝典(3) (4)関根 幸大(2)	ソウマ コウハイ トヨタ コウキ ノジマ タカリ セキネ コウダイ	40.39	EGR
3	6	都留文大	(1)石野 玲央(2) (2)青木 邦成(3) (3)堀内 貫平(1) (4)高須 大樹(3)	イシノ レオ アオキ クニシゲ ホリウチ カンハイ タカス タイキ	40.87	
4	5	千商大	(1)富田 勇(4) (2)榎本 徹也(4) (3)南谷 豪人(3)	トミタ ユウ エノモト テツヤ ミナミタニ カツ	40.98	

			(4)久保 和史(2)	クホ' カス'ミ		
5	8	上武大	(1)木村 俊貴(2) (2)永井 雄馬(2) (3)和田 俊介(3) (4)長谷川 優輝(2)	キムラ トシキ ナガイ ユウマ ワダ シュンスケ ハセガワ ユウキ	41.17	
6	2	成蹊大	(1)八巻 優介(3) (2)宮崎 宏仁(2) (3)高橋 宏輔(4) (4)田中 俊(3)	ヤマキ ユウスケ ミヤザキ ヒロヒト タカハシ コウスケ タナカ シュン	41.20	
7	7	東経大	(1)山田 雄貴(3) (2)松尾 俊輔(2) (3)瀬戸口 直雅(4) (4)廣田 康大(3)	ヤマダ' ユウキ マツオ シュンスケ セトグチ ナオマサ ヒロタ ヤスヒロ	41.27	
8	1	神奈川大	(1)山口 純一郎(4) (2)藤田 敦史(4) (3)加藤 裕也(3) (4)小泉 雅文(4)	ヤマグチ シュンイチロウ フジタ アツシ カウ ユウヤ コイス'ミ マサミ	41.30	

## 「天賦の才」 奥岡

コラムでも先述したが、奥岡の資質には驚かされる。

実質2年間競技から離れたうえ、現在は理科系大学だ。

しかし、ここ一番での集中力、勝負力は全く色あせない・・・

準決勝で14秒台をマークして余裕で決勝へ進んだ。

4月に大塚さんと「いやあ・・・2部の110mHはレベル高いからなあ・・・

決勝はきびしいよ・・・」と話していたばかりだったのに。

## 男子2・3部 110mH 決勝

2009年5月17日 12時30分

風:-2.4

順位	レーン	No.	氏名		所属	記録	コメント
1	5	234	佐藤 大志(1)	サウ ヒロキ	青学大 神奈川	14.45	
2	4	524	廣田 康大(3)	ヒロタ ヤスヒロ	東経大 千葉	14.56	
3	6	162	井上 雄貴(4)	イノウエ ユウキ	立大 東京	14.80	
4	8	163	岩国 英昭(4)	イワクニ ヒデアキ	立大 東京	14.86	
5	7	700	奥岡 真也(2)	オクオカ シンヤ	東理大 埼玉	14.93	
6	3	228	牛田 朋宏(1)	ウシダ トモヒロ	青学大 愛知	14.96	
7	2	76	古川 拓人(4)	フルカワ タクト	平成国大 千葉	15.14	
8	1	260	久保 樹(4)	クボ タツキ	横国大 香川	15.31	

向かい風 2 , 4 mの中、見事 5 位入賞してみせた。  
この条件を考えると 1 4 秒 9 3 は、高校時代より強いのでは . . . ?

生涯どんなに練習しても、たいていの人間が 1 5 秒を切れないのが  
ハイハードルの世界だ。  
もしバラエティで 1 1 0 mHをやっても成立しないだろう。  
インターバルを何歩で走ろうと、1 m 7 c mの高さは  
決して飛び越えられないからだ。

14秒台で安定して走れば、インターハイ準決勝当確レベル。  
つまり全国20傑相当の記録。したがって一般人には夢の14秒台  
・・・それをこうも簡単に(・・・簡単ではないのだろうが)記録を出されると、  
「やっばすげえなあ・・・」と思わざるを得なくなる。  
もし同じ時代に奥岡を見ていたら、凡人の私からすれば  
「同じハードルで競うのは無理だ・・・」と弱音を吐いていることだろう。

これで全中、総体、関カレと全て入賞した奥岡。  
是非、来年は田中と関東インカレのタイトルを獲得してほしいものだ。

ご存知のように関東インカレというものは、  
1部、2部ともに厳しい標準記録がある。  
国立で走りたいと思ったら、まずそれを越えなければならない。  
私は学部の分類から、学連登録すら出来なかった身(インカレに挑戦権なし)  
であるが、2部大学の標準は、現在で考えると  
だいたい県大会表彰台クラス・・・と考えてよいだろう。

非常に難易度の高い壁だ。

その大会に6名の後輩が標準を突破し、3名4種目で入賞を果たした。

OBとして誇らしい気持ちになった。

是非、それぞれのステージで競技を続けて欲しい。

陸上競技は楽しむものだ。



第88回関東学生陸上競技対校選手権大会標準記録

	男子1部		男子2部・大学院の部 (3部)		女子1部・大学院の部 (2部)
	A標準	B標準	A標準	B標準	
100m	<u>10.60</u>	<u>10.80</u>	<u>10.80</u>	<u>10.95</u>	<u>12.45</u>
200m	<u>21.50</u>	<u>21.80</u>	<u>21.85</u>	<u>22.20</u>	<u>25.75</u>
400m	<u>47.80</u>	<u>48.90</u>	<u>48.70</u>	<u>49.60</u>	<u>58.50</u>
800m	1.54.0	1.56.0	<u>1.54.5</u>	<u>1.56.5</u>	2.18.0
1500m	3.53.0	3.56.0	<u>3.55.0</u>	<u>3.58.0</u>	<u>4.40.0</u>
5000m	14.15.0	14.25.0	14.15.0	14.40.0	<u>3000m 9.40.0</u> <u>5000m 16.55.0</u>
10000m	29.30.0	29.50.0	29.30.0	30.30.0	3000m 9.55.0 5000m 17.20.0 10000m 36.00.0
ハーフマラソン	10000m 30.30.0 20km 1.03.30 ハーフマラソン 1.06.30		10000m 30.50.0 20km 1.04.30 ハーフマラソン 1.07.30		
100mH					<u>15.30</u>
110mH	<u>14.60</u>	<u>14.90</u>	<u>15.50</u>	<u>15.90</u>	
400mH	<u>52.30</u>	<u>53.50</u>	<u>53.90</u>	<u>55.90</u>	<u>1.04.60</u>
3000mSC	9.08.0	9.18.0	9.18.0	9.25.0	
10000mW	10000mW(10km) 47.00.0 20kmW 1.37.00 50kmW 4.40.00		10000mW(10km) 53.00.0 20kmW 1.50.00 50kmW 5.00.00		5000mW 28.30.0 10000mW(10km) 1.00.0 20kmW 2.05.00
4×100m	標準記録なし		<u>43.00</u>		<u>50.20</u>
4×400m	標準記録なし		<u>3.23.00</u>		<u>4.20.00</u>
走高跳	2.08	2.05	2.00	1.95	1.60
棒高跳	5.00	4.60	<u>4.60</u>	<u>4.30</u>	2.50
走幅跳	7.45	7.25	7.10	6.80	5.55
三段跳	15.15	14.70	14.40	14.00	11.30
砲丸投	14.50	13.50	12.00	10.70	12.00
円盤投	44.00	41.00	36.00	32.00	40.00
ハンマー投	54.00	48.00	40.00	35.00	25.00
やり投	65.00	61.00	58.00	50.00	43.00
混成競技	6500	6000	5700	5300	4100

【注】

1. 記録有効期間は、平成20年1月1日より、申込日前日までとする。

筆 のもと歯科